

2012年12月 コラム



おかだ いと

2012/12/1(土)

今日から師走、十二月である。一年で最後の月になった。一年もあっという間だ。お正月の記憶もまだ新しい。今年はいろいろとあった。思い出すだけで、今までの人生の中で分岐点ともいえる年だろう。年の初めはいつも一年の無事を祈る。来年もそういう年でありたい。来年もまた忙しい年である。十二月はいろいろとあってあっという間に過ぎてしまう。大掃除や買い出し、そしてクリスマス。行事が目白押しだ。皆、年の瀬に向かって忙しくなるだろう。テレビでは一年の総まとめの番組が多くなり、一年を振り返る。政治的にも変化があった年だ。今月には衆議院総選挙が控えている。年末の忙しい時期に準備も大変であろう。多党乱立でどの党に投票しようか迷うが、マニフェストをよく考慮して投票しなければいけない。選挙権を持っているのでちゃんと投票には行くべきだと思う。今回の投票率はどうかであろうか。せっかく持っている投票権を有効に使いたいものである。

2012/12/2(日)

先日、KINDLEを購入した際、パソコンとの接続で無線ルーターとの調子が悪くなり、インストールし直したら余計に悪くなった。パソコン関係各社に問い合わせしてみたが、各社によって対応がかなり違った。迅速でかなり丁寧な会社もあれば、言葉遣いも荒く不親切な会社もあった。対応が一番よかったのはプリンターの会社である。とても言葉遣いが丁寧でわかりやすく、私に手順の一つ一つを受け答えてくれた。辛抱強く教えてくれたと思う。、私も納得しながら、トラブルを解決することができた。これで二日がかりの作業が終わった。私もわからないので丁寧に質問すれば、相手も同じように丁寧に教えてくれると思った。無線ルーターの会社は早口でいらついた対応だったので残念だった。製品や価格の面で気に入っていたが、この対応の仕方ですらで次回購入するか考えてしまった。カスタマーセンターは会社の顔である。会社のイメージが決まってしまうので気を付けてほしい。

2012/12/3(月)

先月のインターネット俳句の会の結果がきた。今月はポイントが入らなかった。その前の月は一ポイント入ったので、嬉しかったが、今回は残念だった。自分では気に入った俳句を書いたのだが、やはり千句以上ある中から選ばれるのはなかなか難しいことである。高得点を取っている俳句は同じ人が多い。やはり才能があるのだろう。私はどちらかという、現代風の言葉を取り入れた俳句は好きではなく、昔ながらの古風な俳句が好きだ。自分も選句する時は古風な思いやりのある句にしている。インターネットの俳句の会に誘った人もいるが、その人もなかなかポイントがもらえず、難しいらしい。私もまだまだ駆け出しである。これからもっと感性を磨いて、俳句を作っていかなければならない。しかし、万人受けする作品を作ろうと思わない。自分の納得できる好きな俳句を作っていきたい。ポイントが入ることも嬉しいことだが、自分の俳句を発信することに意味があると思う。

2012/12/4(火)

いつものように図書館へ行ってきた。小雨の降る中だったが来館者は多かった。本を借り、うだつの町並みを歩いた。コスプレをしている若者たちに出会った。古い日本家屋の残っている町並みで、時代物のコミックなどの衣装を着て写真を撮るのが流行っているらしい。私も一枚写真を撮らせてもらった。快く引き受けてもらい、ポーズもとってくれた。町並みに植えられていた菊もなくなり、葉牡丹が植えられ、お正月の気分も味わえる。途中、池に飼われているのだが、一匹死んで浮かんでいた。寒さに耐えられなかったのだろう。何か物寂しい気持ちになった。車を止めているスーパーに戻る道の途中、スーパーの周りには、すっかりクリスマスのイルミネーションが飾られていた。まだ光がついていない時間だったが、夜になるときれいだろう。これから年の瀬を迎え、町の景色もどんどん変わっていく。神妙な気持ちで一年の終わりを迎え、来年の一年を迎えていきたい。

2012/12/6(水)

私は計画を立てるのが好きである。あらかじめ計画を立てて予定しておけば、物事がスムーズに進み気持ちがいい。計画通りに進まないとパニックになることがある。臨機応変に物事に対処していかなければいけないのだが、なかなかうまくいかない。計画を立てる手順が好きで、どうすれば物事がスムーズに運ぶか考える。一種の趣味と言ってもいい。時間をいかに有効に使うか大切であると思うからである。一日は二十四時間しかない。その限られた時間を有効に使いたい。そんな思いから今日や、その先などの計画を考えることに熱心に考える。他人からみたら、馬鹿らしいことかもしれないが自己満足でやっているといっているといいだろう。それでもいい。計画なしで生きていくより、ある程度計画を立てて行動し、実行していく生き方が私には性が合っていると思う。計画を立てることは苦にならない。これからも計画を立て、実行していくことで生きていきたいと思うのである。

パズル誌で「幸せな時間は？」という問題があった。それによれば、一位は「おいしい食事をとっている時」だそうだ。私にとって幸せな時間は、子供と接している時だろう。その出題のランクでは三位であった。二位は何かというと、「難しいクロスワードが解けた時」であった。この順位はクロスワード誌ならではだ。他にもいろいろとあったが、共通して言えるのは、他人に幸せを与える時間ではなく、自分の好きなことをしている時だ。そういう時に一番幸せを感じるようだ。私の考える幸せは「笑顔」と「ボランティア」で先にも書いたように、子供の笑顔、他人の笑顔が何よりも幸せを感じる。笑顔のないところに「幸せ」は感じない。欧米人は初対面の人とコミュニケーションをとるときに、笑顔を見せる。警戒心がお互いになくなり、いい関係を築けるためだ。日本人は初対面同士だと笑顔を見せることが少ないと思う。いいお手本はどんどんまねしていききたいものだ。

2012/12/7(金)

今日は二十四季節でいう「大雪（たいせつ）」だ。大雪は仲冬十一月の節季、いよいよ大雪が降る頃という意味だそうだ。かなり冷え込みも強くなり、冬も本格的に始まったというところだろう。昨日は全国的に風がかなり強く、寒さも厳しかった。昨日は散歩に行くことのできる時間もあったが、寒さと強風に負けて行けなかった。朝は晴れ間も一瞬見せたが、見たこともない大きな雲があり、やがて厚く暗い雲に覆われた。昼前にはみぞれも降った。学校にも暖房が入り、家でも暖房をしたいぐらいだが、まだ十二月初旬なので、厚着をして我慢しようと思う。山の景色もすっかり赤く変わってきている。庭の木も枯葉が落ち、すっかり寂しくなってきた。私はどちらかというとな夏よりも冬の方が好きだが、寒いのはやはり辛いものがある。しかし、冬には冬の楽しみもある。「大雪」ということで、この冬は雪がたくさん積もるだろうか。雪道を通るのも大変になるが楽しみでもある。

2012/12/8(土)

今回の音訳ボランティアの講習では録音機器の取り扱いについて学んだ。実際に録音する機材が準備されていた。パソコン、マイク、マイクスタンド、スピーカー、音量を調節する機器、プレトークといったものだ。プレトークとは音訳されたCDを入れて、スピーカーを通して読み上げてくれる機器だ。録音されたCDの目次の読み上げやページの確認ができる。またパソコンでは、録音されたCDの編集が簡単にできるソフトが入っていた。専門用語が並ぶが、フレーズ、セクション、見出しといったことが表示される便利なものだ。録音スタジオだけでなく、機材を揃えれば自宅で録音できるという。私は市内から遠く、施設へ通うのが大変なので、自宅で録音できるというのはいいことだ。こうやって音訳ボランティアに参加しようと思う。しかし、外の物音などに配慮する必要がある。いろいろと機材を揃えるのにお金がかかるが機器を使いこなし、音訳を頑張りたいと思う。

2012/12/9(日)

今冬の初雪が降った。午前中はかなり天候が荒く、横なぐりの雨で、昼からは一旦晴れたが、夕方からは少しの間、雪が降り始めた。かなりの冷え込みである。「大雪」が過ぎ、早速の雪である。昨日は土曜日なので「ジャズ・トゥナイト」を聴きながらカクテルを、というところだが、温かいお酒が飲みたかった。日本酒の熱燗もほんの少し飲めるようになった。私は渋いかもしれないが、焼酎が大好きで、特に芋焼酎がお気に入りである。温かい焼酎に梅を入れて飲むのが好きだ。食事の時は基本的にお酒を飲まないが、鍋料理の時は温かい梅入りの焼酎を飲みたくなる。体が芯から温まるし、食事もすすむ。観光地に行くと、いろいろな種類の野菜や果物で作られた焼酎が売られている。試しにどんな味が飲み比べてみたいが、私はあまりお酒を飲むことができないので、残念だ。好みもあるかもしれないので、少量のお試し程度の焼酎が売られていたら、ぜひ試して飲んでみたい。

2012/12/10(月)

「KINDLE」に早速、電子書籍を入れてみた。最初に購入した本は大好きな作家の中谷彰宏さんの本だ。中谷さんは本をたくさん書くので、どの本を買うのか慎重に選んで、購入した。今、図書館で借りている長編小説があるので、それを読み終えてから読むつもりだ。簡単に本を購入できるので、本を選ぶのには慎重になる。何度も読み返してみたくなる本を選ばなくてはいけない。今のところ購入した本はこの一冊である。後は「青空文庫」という無料の有名作家の本をダウンロードすることができる。ここでも夏目漱石の本を一冊ダウンロードした。図書館でも借りることができるが、返却期間や手間などを考えると、一度ダウンロードし、パソコンに保存することができるのでいつでも気軽に読めるという点が気に入った。自分の書いた作品も電子書籍サイトからダウンロードできるので、やってみた。もっと作品を多く書いて「KINDLE」に保存していきたいと思っている。

「ネット依存症」という言葉がある。今やインターネットは手放せないツールになっている。私も「ネット依存症」の一人ではないかという時がよくある。常にパソコンや携帯を使っていなければならない状態ではないが、もしインターネットが使えない環境になったらとても不安になる。私はインターネットを手放せない状況にある。それだけ普段の生活に浸透しているということだろう。まだインターネットが発達していない時代には、何不自由なく暮らしていたが、一旦インターネットを使い始めると手放せなくなり、「もし使えなくなったら・・・。」という不安がある。それが「ネット依存症」なのだろうか。しかし一方で、インターネットは社会に大きく貢献している。特に災害時などは情報の伝達に大変役に立つものになってきている。これからも災害時などに有効利用され、そういった方面で活躍していこう。そういう意味での「ネット依存症」はいいかもしれない。

皆さんは「占い」を信じるだろうか。私は子どもの頃から占いが大変好きで、とても夢中になっていたものだ。パワーストーンも好きで中学生で初めて買った。占いの雑誌もよく買って研究していたものだ。しかし、ある時から「占い」に全く興味がなくなった。あるきっかけがあるのだが、「占い」とは一体何なのかを考えさせられることがあった。それから全く「占い」を信用できなくなり、興味もわかなくなった。雑誌などに載っている星座占いなどを見ている、適当に書いているようにしか思えない。私は星座の境目に生まれたので、本によって星座が変わったりする。そういう点も疑問に思う理由の一つだ。人によってはいいことだけを信じて、悪いことは信じない、それもいいだろう。しかし、占い師の言葉に頼りすぎて、行動できなくなる人もいる。占い師に頼りすぎて、振り回されずに、単にカウンセリングを受けているだけという気持ちで臨むことが大切だと思う。

2012/12/13(木)

今朝は思いのほかとても冷え込んだ。田畑も雪化粧のように真っ白い。朝焼けがとてもきれいだったが、外がこんなに冷え込んでいるとは思わなかった。車の霜よけカバーをつけていなかったの、車の窓はすべて凍っていて、お湯をかけてもすぐに凍ってしまう状態だった。今日も昼間は晴れるので、明日は霜が降りるだろう。今日は霜よけカバーをつけておこう。各家でも早めにエンジンをかけて、凍った窓ガラスにお湯をかけていた。家の窓を開けるとバリバリと音がして、凍っていた。結露もその分多かった。外の空気は鼻がツンとするほど冷たく、吐く息も白い。朝の家事の後のコーヒーも体全体は温めてくれない。午前中は空気の入れ替えのため、窓を開けているので寒さとの闘いだ。ここしばらく咳をされていてのども痛い。風邪のひき始めかもしれない。体を温めて、睡眠を十分にとり、風邪をひかないようにしなければいけない。他の人にうつさないよう気を付けよう。

2012/12/14(金)

今回の音訳ボランティアの講習会は「読めないことばの調べ方」だった。先週、宿題が出され、読みにくい文字を調べていった。そのことばの意味とどうやって調べていったかを書くのだが、私は主にインターネット、そして電子辞書を使った。県立図書館の方が来られて、どうやって調べていくか教わった。やはりインターネットを使って調べるのが一番便利だが、最終的には紙の辞書で確認するのがいいそうだ。インターネットでもことばを調べられることの出来るサイトを幾つか教えてもらった。ここであらゆることばが調べられる。そして、信頼性の少ないサイトも教わった。また、今週も読みにくいことばの宿題が出たのだが、信用性の高いサイトを使って調べられた。インターネットは本当に便利だ。紙の辞書だと個人で持つには限界があるが、図書館に問い合わせもできるらしい。同じ漢字でもいろいろと意味が違うので注意が必要だ。様々な手段を使って調べていくことに興味を持った。

2012/12/15(土)

そろそろ年賀状を出す時期になってきた。郵便局やスーパーの店頭などでも年賀状が売られている。私は毎年、写真入りの年賀状を頼んでいる。自分でも作れば安上がりなのだが、仕上がりの良さから写真入りの年賀状を選んでいる。来年は節約のため自作で作ろうと思う。というのも、今年頼んだ年賀状の会社から誤植の連絡が今頃きた。仕上がりを店頭でよく確かめなかった私も悪いのだが、その会社の対応も悪かった。各家庭に連絡して忙しかったのだろう。謝罪の言葉も少なく、無料で印刷し直してくれるのは当然だが、対応が悪かった。しかも、私はすでに年賀状を出した後だった。年賀状の受付期間を過ぎ、しかも仕上がった年賀状から数週間経ってからのこの対応はどうかと思う。会社の信頼性が全く失われてしまった。また来年、この会社に頼む気にはなれない。クレームに対する会社の対応自体で、その会社の評価が変わってしまうことに気を付けてほしいと思う。

2012/12/16(日)

今日は十二月十六日。衆議院、小選挙区、最高裁判所裁判官の選挙の日だ。恐らくテレビでは選挙一色の日になるであろう。選挙の日が近づくにつれ、選挙カーの候補者の名前を連呼する声がうるさい。特に夕方、皆が帰宅する頃にはよく声が響く。私も投票に行ってきたが、今回の投票率はどうか。多党乱立で注目の浴びる選挙だ。「投票に行かない男を彼氏にするな」という声もあった。せっかくの国民一人一人が持っている投票権を無駄にはしたくない。特に最高裁判所裁判官の投票は軽んじられている。どういう人達なのかよく知らずに投票している人が多いのではないだろうか。期日前投票では、何とある一定の期間では投票権さえもらえないことがある。これはどういうことだろうか。国民が持っている選挙権を使えないことに憤りを感じた。知らない人も多いのではないだろうか。私もその中の一人だ。この制度を直してくれる人が立候補してくれればいいのだが。

2012/12/17(月)

今回の選挙では自公民の圧勝だった。民主党は惨敗していた。民主離脱組もほとんどが落選していた。政権交代である。私の心配していた投票率は五十九%と戦後最低基準となった。棄権も白票も無効票も国民の義務に反しているとか、十六歳の少年が有権者に投票に行くよう呼びかける声もあった。自分の一票が国を変えることができないと思ったのだろうか。それとも政治に対する信頼感が失われていたのだろうか。有権者一人一人の一票が日本を変えるということに気が付かなければいけない。棄権という結果、変わる事のない政治をまた生み出してしまわないだろうか。いくらトップが変わっても官僚政治の体制が変わらなければ、何も変わらない気がする。もっと中身から変えていく必要があるのではないだろうか。政権を奪還したからといって喜んでいる場合ではない。マニフェストを実行し、日本を動かしていく。今回の投票率がそれをよく物語っているだろう。

2012/12/18(火)

私はイラストロジックの他にクロスワードも好きである。クロスワード歴の方が長く中学生の頃からしていた。文字を埋めていくのが楽しい。他にもスケルトンやナンクロといったパズルも好きだ。入院中などはパズル誌を買い込んで暇を潰していた。もちろん、プレゼント目当てというのものもある。雑誌によって、いろいろとカラーがあるしプレゼントの中身も違う。私はインターネットで答えを応募できるのが好きだ。切手代やポストに行く暇も省ける。私が定期購読しているイラストロジック誌は隔月刊で出ているので、早くできると時間が空いてしまう。その交互に同じ雑誌社のクロスワード誌が出ているので、それも定期購読してみることにした。送料も無料であるし、隔月刊なので年間購読料も安い。パズル誌は頭の体操にもなるし、うまくいけばプレゼントも当たる。一石二鳥だ。時間があれば新しいパズルにも挑戦してみたい。もちろんプレゼント目当てというのものもあるのだが。

2012/12/19(水)

肌のケアは大切である。特に冬は空気も乾燥し、肌も荒れがちになるので注意が必要だ。私は入浴後、毎日足と肘にハンドクリームを塗っているので、カサカサにならずすんでいる。しかし、手は水仕事をよくするので、ついついハンドクリームを塗り忘れてしまう。なので、最近は手の指先がカサカサになった状態になってしまっている。気が付いた時にハンドクリームを塗らなければならない。特に指先を重点的によく塗る。しかし、一旦カサカサになってしまった指先はなかなか元に戻らない。日頃の気配りが大切だ。顔にも気を配らなければならない。夏と違い、洗顔後肌がつっぱた状態になるのでクリームを塗る。たまに美容クリームを使い、保湿するようにしている。唇もリップクリームを塗りひび割れないようにしている。子供の頃は気にせず、肌も荒れていた状態でよくあかぎれになっていたものだ。大人になった今はちゃんとケアし、肌を大切にしていきたいものである。

2012/12/20(木)

今回の講習会では実際にパソコンの音訳録音用ソフトを使い、録音してみた。宿題として新聞記事の読めない漢字などを下調べに出されていた。グループに分かれて新聞記事を読み、録音した。ソフトの使い方を教えてもらったが意外と簡単だった。ただ、皆の前で読むのと初めてのパソコン操作で緊張したせい、下調べをしたにも関わらず誤読が多かった。やはり、慣れが必要なのだろう。機材の方は理解ができたので自宅でも録音できそうだ。マイクも思ったより雑音を拾わない。ただ、私の場合、声が小さかったので録音レベルを上げたり、マイクの位置や、声を大きく出したりなどの調整が必要だ。しかし、最近のソフトはよくできている。フレーズと言って息継ぎのわずかな時間も感知して、区切ってくれる。基礎コースが終わると、引き続き応用コースがあり録音や音訳について詳しく勉強ができる。あいにく今回は参加できないが次の機会にはぜひ参加して勉強したいと思う。

2012/12/21(金)

少し早いですが、知人からクリスマスカードをいただきました。その中には「失敗してもいいんだよ。失敗は成功のもとだからね。」と書かれていた。とても優しい言葉である。その前に私は大変な失敗をして、かなり落ち込んでいた。そのことを憶えてくれたのだろう。人の心がわかる優しい人だ。エジソンが「失敗は成功のもと」という言葉を残している。失敗したからといって嘆いてばかりはいられない。何度失敗しても立ち上がり成功していく力を身につけていかなければいけない。失敗を恐れてはいけないのだ。失敗したからといって悩むことはない。明日への第一歩となるのだ。確かに失敗するとかなり落ち込んでしまう。「失敗してもいいんだよ。」という言葉には本当に救われた。気持ちが前向きになれていく。失敗したことを恐れず、立ち向かい、力強く明日へと進んでいく。何度失敗してもいい。そこから学ぶことはたくさんあり、成功していくことが必ずあるはずである。

2012/12/22(土)

この前の土曜日が「ジャズ・トゥナイト」の年内最後の放送となった。もうそんな時期だ。土曜の楽しみがなくなり、少し寂しかった。放送は「二〇一二年の総まとめ」だった。ジャズ界の今年一年を振り返ってという内容だった。私が「ジャズ・トゥナイト」を聴き始めたのも今年からである。司会の児山紀芳さんからはいろいろとジャズの基本から教えてもらった。今まではジャズは聴き心地の良い音楽として聴いていた。しかし、児山さんからは著名なアーティストを教えてもらい、一流のプレイヤーを知ることによって、かなりジャズに関する知識が増えた。リクエストも二回かかり、とても嬉しかった。私のMP3のジャズの楽曲も四百曲を超えた。新しいお気に入りのアーティストも放送を通じて知ることができた。毎週、土曜日の楽しみもできた。今年は私の音楽シーンがかなり変わった。来年は一月十七日からの放送である。まだかなり先であるが、とても待ち遠しいものである。

2012/12/23(日)

かなり夜も冷え込み、暖房を使う季節になってきた。普段、一人でいる時は節電のため、昼間は衣服を調整し、夜だけ暖房を使うようにしている。夕食後のほっとしたひとときに飲むハーブティーが体を温めてくれる。お土産にいただいたハーブティーもそろそろなくなってきた。次はいろいろと日本茶を買っているの、飲み比べてみるつもりだ。中でも私はほうじ茶が好きだ。ほうじ茶の茶色、香り、さっぱりとした味わい、どれをとっても気に入っている。好きなお茶を飲んでいる時は心まで温かくなるひと時だ。お茶は同じ茶葉でも製法によっていろいろな種類のお茶葉が出来上がるので不思議だ。いろいろな製法を考え出した古人もよく考えついたものだ。高級なお茶はまだ飲んだことはないが、手ごろな値段のお茶なら様々な種類のお茶を飲み比べてみたいものである。最近では和洋折衷のお茶の専門店もできた。夕食後のほっとした時間が、さらに豊かな時間になるであろう。

2012/12/24(月)

今日はクリスマス・イブである。街はすっかりクリスマス一色である。カップルや家族で楽しんでいることだろう。大きな行事とあって出費もかさむ。豪華なクリスマスを過ごし、一方では手作りのクリスマスを過ごすのもいいだろう。私の家は節約派なので、スーパーでチキンを買って、手作りのクリスマスケーキで済ます。ケーキ屋のクリスマスケーキもおいしそうだが、値が張る。手作りのケーキは作る過程も楽しいし、味も特別な気がする。今年はロールケーキでクリスマスケーキを作るつもりだ。ささやかなクリスマスだが、楽しめるだろう。クリスマスはプレゼントも楽しみである。贈る人も贈られる人も楽しみだ。欧米ではクリスマスを特別な日として過ごす。日本のお正月と同じだ。欧米だと食事やプレゼントやカードも一段と豪華だ。日本でもクリスマスのイベントも定着し、一年のうちで重要な日になっている。次はお正月が待っている。すぐに一年が終わるだろう。

2012/12/25(火)

私が書いているこの電子書籍サイト「パブー」では外部提携が出来るようになっている。楽天KOBLOもその一つだ。今月末までは無料本でも楽天KOBLOに載せてもらっていたが、一月からは有料会員でないと外部提携されなくなってしまった。今までのように無料本も公開してもらえると助かるし、読者も増えると思うのだが。無料本では収益の出ない「パブー」としても辛い選択だっただろうか。「パブー」でしか無料本が公開されなくなるので筆者も困るだろう。月額料金を払い、本に料金を課しても売れるとは限らない。今回の「二〇一二年一二月コラム」も楽天KOBLOで無料公開されるのは残念ながら今回で最後になる。今回は私用に二五日までしか書けなかったが、今後もコラムは書き続けるので、電子書籍サイト「パブー」で読んでいただけたら幸いである。サイトには無料で登録できるので、そちらで続きを読んでほしいと思う。よろしくお願ひしたいと思ひます。